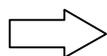


2012春闘スタート！ 申15号 第一回交渉実施！

2012年度賃金引上げおよび夏季手当等に関する申し入れ

組合

- ★JR東労組組合員、グリーンスタッフ組合員のベア2,000円と夏季手当3.1ヶ月を要求する！
- ★「厳しい厳しい」では良い会社にならない！会社の支払い能力は十分にある！人件費も対前年155億円の減が見込まれ、社員1人が生み出した利益3,000万円は経営陣1人の報酬に匹敵する！
- ★内部留保金が約2兆円あると言われている。長期債務の金利も7.13%から2.9%まで下がっている！
- ★不安定な雇用は不安全に繋がる！鉄道業に有期雇用は馴染まない。グリーンスタッフの入口を止め、大企業としての役割を果たすべきだ！
- ★人事・賃金制度の見直し議論で「労使定年延長を協議する」ことを確認した。年金支給年齢引き上げを見据え、65歳定年延長実現を目指すべきだ！



JR東日本の実態、実情にあった判断を強く要望。

会社

- ☆人事・賃金制度の改正で賃金カーブを見直したことで事実上のベースアップだ。
- ☆グリーンスタッフの正社員化は、これまで同様に採用試験を実施する。
- ☆65歳定年制は人件費増加で経営に大きな影響があり現時点では困難である。
- ☆東日本大震災の影響で景気は大きく落ち込み、今年度のGDP成長率はマイナスの見込みだ。急速な円高の進行、欧州の債務危機問題など先行き不透明だ。
- ☆運輸収入は1兆5,920億円で約20年前の水準だ。鉄道事業の固定費は高く、収入の落ち込みはそのまま利益のマイナスに繋がる。
- ☆世の中の状況はベア要求を見送り、定昇維持をめぐる攻防だ。広く世の中のお客さまが多く利用するJRは、その状況を踏まえなければならない。

賃金とは何か学習し、要求実現のために全組合員で闘おう！